

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 5月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 年に二回の消防訓練と地域の非難訓練に参加しているが、大震災を踏まえて更に訓練の回数を重ね実行できるようにしたい。	定期訓練とあわせ、避難訓練の回数を重ね状況に即応できるよう、実効性のある計画を経て訓練する。	防災訓練係りの設置、定期的+ランダムに訓練の実施、実績の記録と反省を録る。	12ヶ月
2	13	○職員を育てる取り組み 本年度、新入社員数名入社した事もあり、施設内外の研修を受ける機会を確保する。	施設外研修を受けた職員は、受講内容を持ち帰り中心となり施設内研修を行い、又別に毎月の研修実施目標を元に研修を受ける機会を設ける。	毎月の研修目標作成。月に一度は内外研修を受け報告しあう。	12ヶ月
3	26	○チームで作る介護計画 本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した計画を作成する上でなおかつ1階 2階のフロア内のみでの計画ではなく施設全体で共有する。	カンファレンス会議やフロア会議などの話し合いの場を有効に利用し、職員は、入居者全員の把握に努める。	介護計画を本人や、家族、担当に限らず職員全員でかわりを持ち作成し、計画の内容を共有し実行する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。